

2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 株式会社メルカリ 上場取引所 東
 コード番号 4385 URL <https://about.mercari.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山田 進太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 SVP Corporate (氏名) 横田 淳 TEL 03 (6804) 6907
 定時株主総会開催予定日 2021年9月29日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年6月期の連結業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	106,115	39.1	5,184	—	4,975	—	5,720	—
2020年6月期	76,275	47.6	△19,308	—	△19,391	—	△22,772	—

（注）包括利益 2021年6月期 1,699百万円（－％） 2020年6月期 △18,981百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	36.43	35.15	15.5	2.2	4.9
2020年6月期	△147.86	—	△53.1	△10.7	△25.3

（参考）持分法投資損益 2021年6月期 ー百万円 2020年6月期 ー百万円

（注）2020年6月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	262,529	40,013	14.9	247.52
2020年6月期	198,014	35,368	17.6	222.78

（参考）自己資本 2021年6月期 39,060百万円 2020年6月期 34,786百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	3,367	6,907	19,773	171,463
2020年6月期	12,533	△2,653	465	141,008

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年6月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

次期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。なお、当該理由等は、添付資料（P.3「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」）に記載しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期	157,807,344株	2020年6月期	156,150,364株
② 期末自己株式数	2021年6月期	2株	2020年6月期	2株
③ 期中平均株式数	2021年6月期	157,042,604株	2020年6月期	154,017,730株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	75,152	27.9	15,675	34.5	15,426	33.6	7,926	—
2020年6月期	58,744	27.0	11,655	63.3	11,550	62.9	△28,014	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	50.48	48.71
2020年6月期	△181.89	—

(注) 2020年6月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	119,376	45,760	37.9	286.39
2020年6月期	104,683	38,884	37.1	249.02

(参考) 自己資本 2021年6月期 45,194百万円 2020年6月期 38,884百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その記載内容を当社として保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループのミッションである「新たな価値を生み出す世界的なマーケットプレイスを創る」の実現に向け、今年度においても幅広い層に愛されるサービスを目指し、安全性の強化や利便性の向上を進めて参りました。新型コロナウイルス（以下、「COVID-19」という）状況下にて一時的に投資を抑制しておりましたが、当社の提供するサービスにおけるユーザ動向等を勘案し、第2四半期後半より投資を再開しました。マーケティング施策を中心に、規律を保ちながら、今後の成長につながる投資を行っております。その結果、メルカリJP・メルカリUSにおける流通総額は高い成長を実現するとともに、メルカリJP・メルカリUS・メルペイの主力3事業の収益力が着実に向上しております。これに伴い、創業来初の通期連結営業利益（黒字）となりました。また今年度は、当社グループのさらなる成長・ミッションの達成を目指し、新規事業に取り組む子会社である株式会社ソウゾウ、株式会社メルコインを設立いたしました。今後も、既存事業においては事業環境を踏まえ機動的に内容の見直しを行いながらもグロースを優先した投資を行い、新規事業においてはグループシナジーを最大化する事業を創出することで、グループとして持続的な成長及び将来利益の最大化を進めて参ります。

主力事業であるメルカリJPでは、中長期での成長を図るため、継続的な出品の強化に取り組むとともに、プロダクトの改善や梱包発送等の利便性の向上、マーケティング施策により、MAU（注1）の増加に取り組んで参りました。この結果、「メルカリ」の流通総額は、当連結会計年度において7,845億円となり、前年同期比で1,586億円増加し、MAUは1,954万人となりました。

スマホ決済サービスを提供するメルペイは、与信分野を中心に収益力の強化に取り組んで参りました。注力している「メルペイスマート払い（定額払い）」において利用者や残高が着実に増加しており、「メルペイ」の利用者数は1,067万人（注2）となりました。メルペイでは、今後も「決済」「与信」「ふえるお財布」それぞれにおいて新機能や新サービスを提供していく予定です。その上で重要となる本人確認を推進するとともに、不正利用対策等の安心・安全な利用環境の構築に取り組んで参ります。

メルカリUSでは「Mercari: Your Marketplace」として、誰もがより簡単に安全に様々なモノが売れるマーケットプレイス「Mercari」の浸透・成長に向けて、マーケティング施策を中心とした認知度向上及び新規ユーザ獲得に加え、出品及び配送の最適化を推進し、これにより高い成長を実現いたしました。この結果、「Mercari」の流通総額は当連結会計年度において1,238億円（為替レートについては、期中平均為替レート106.53円にて換算）となり、前年同期比で501億円増加し、MAU（注1）は461万人となりました。また、今年度は、販売手数料（Selling Fee）に加え、決済手数料（Payment Processing Fee）の徴収を開始したことにより、収益基盤が向上し、初の四半期営業利益（黒字）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高106,115百万円（前年同期比39.1%増）、営業利益5,184百万円（前年同期は19,308百万円の損失）、経常利益4,975百万円（前年同期は19,391百万円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益5,720百万円（前年同期は22,772百万円の損失）となりました。

なお、当社グループはマーケットプレイス関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注）1. 「Monthly Active Users」の略。1ヶ月に1回以上アプリ又はWEBサイトをブラウジングしたユーザの四半期平均の人数。

2. メルペイ「電子マネー」の登録を行ったユーザと、「メルペイコード決済」、「ネット決済」、「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」等の利用者の合計（重複を除く）2021年6月末時点。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ64,515百万円増加し、262,529百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・現金及び預金の主な増減理由は「当期のキャッシュ・フローの概況」に記載しております。
- ・未収入金は、主に「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」の利用増加に伴い、前連結会計年度末に比べ31,388百万円増加しております。
- ・有価証券は、保有する金融商品の償還に伴い、前連結会計年度末に比べ5,260百万円減少しております。
- ・投資有価証券は、主に保有する株式を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ5,665百万円減少しております。
- ・差入保証金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、法令に基づいた供託を実施したことにより、前連結会計年度末に比べ10,168百万円増加しております。

（負債）

当連結会計年度末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ59,871百万円増加し、222,516百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・短期借入金は、主に翌月払い及び定額払い債権の流動化を実施したことにより、前連結会計年度末に比べ19,602百万円増加しております。
- ・未払法人税等は、主に税金等調整前当期純利益の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ4,712百万円増加しております。
- ・預り金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ33,145百万円増加しております。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,644百万円増加し、40,013百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・資本金は、新株発行に伴い、前連結会計年度末に比べ1,189百万円増加しております。
- ・資本剰余金は、新株発行に伴い、前連結会計年度末に比べ1,189百万円増加しております。
- ・利益剰余金は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴い、前連結会計年度末に比べ5,720百万円増加しております。
- ・その他有価証券評価差額金は、主に保有する株式を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ3,995百万円減少しております。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ30,454百万円増加し、当連結会計年度末には171,463百万円となりました。なお、現金及び現金同等物には、現金及び預金と有価証券が含まれております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、3,367百万円（前連結会計年度は12,533百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益11,874百万円に、減価償却費及びその他の償却費845百万円、投資有価証券売却益6,942百万円、貸倒引当金の増加額1,011百万円、未収入金の増加額31,388百万円、未払金の増加額1,531百万円、預け金の減少額3,466百万円、預り金の増加額32,908百万円、その他3,006百万円を調整し、また、差入保証金の増加額10,168百万円、及び法人税等の支払額2,429百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は、6,907百万円（前連結会計年度は2,653百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入6,942百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により獲得した資金は、19,773百万円（前連結会計年度は465百万円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の純増減額19,602百万円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社グループは、日本国内における「メルカリ」の安定的かつ継続的な成長を軸に、更なる企業価値の向上に向けて、メルカリUSやメルペイを積極的に推進していく方針です。安定した収益基盤である日本のメルカリ事業に比べ、メルカリUSやメルペイは投資フェーズにあります。これらの戦略的な投資により、連結業績を見通すことが困難であるため、予想の公表を控えております。規律のある戦略投資を行うことで、中長期での事業成長を重要視した経営を行って参ります。

COVID-19の影響に関して、今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは、引き続き困難な状況にあります。現時点において、将来キャッシュ・フロー及び将来の事業環境等の予測にあたってCOVID-19の影響は、一定の影響を及ぼすものの、限定的であると判断しております。また、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りに関して、重要な影響を与えるものではないと判断しております。しかしながら、今後の状況の変化によっては、連結財務諸表に影響を与える可能性があるため、今後も注視して参ります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,747	171,463
売掛金	1,119	2,413
有価証券	5,260	—
未収入金	15,612	47,001
前払費用	1,609	2,336
預け金	9,718	6,251
その他	1,614	876
貸倒引当金	△1,404	△2,416
流動資産合計	169,277	227,926
固定資産		
有形固定資産	2,905	2,623
無形固定資産	679	658
投資その他の資産		
投資有価証券	5,881	215
敷金	2,128	1,631
繰延税金資産	108	2,362
差入保証金	16,598	26,767
その他	435	344
投資その他の資産合計	25,151	31,321
固定資産合計	28,736	34,603
資産合計	198,014	262,529

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	19,602
1年内返済予定の長期借入金	900	35,398
未払金	16,206	17,775
未払費用	861	1,147
未払法人税等	1,427	6,140
預り金	83,954	117,099
賞与引当金	1,314	1,683
ポイント引当金	522	802
株式報酬引当金	177	152
その他	4,764	5,529
流動負債合計	110,128	205,331
固定負債		
長期借入金	51,547	16,148
退職給付に係る負債	75	92
資産除去債務	126	126
繰延税金負債	191	183
その他の引当金	6	—
その他	570	633
固定負債合計	52,516	17,184
負債合計	162,645	222,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,440	42,630
資本剰余金	41,396	42,585
利益剰余金	△51,870	△46,149
自己株式	△0	△0
株主資本合計	30,966	39,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,995	—
為替換算調整勘定	△175	△5
その他の包括利益累計額合計	3,819	△5
新株予約権	—	566
非支配株主持分	582	386
純資産合計	35,368	40,013
負債純資産合計	198,014	262,529

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	76,275	106,115
売上原価	20,661	24,312
売上総利益	55,613	81,802
販売費及び一般管理費	74,921	76,617
営業利益又は営業損失(△)	△19,308	5,184
営業外収益		
受取利息	116	30
還付消費税等	7	27
助成金収入	19	74
その他	68	45
営業外収益合計	211	177
営業外費用		
支払利息	248	232
為替差損	31	31
社債発行費	—	111
その他	15	11
営業外費用合計	295	387
経常利益又は経常損失(△)	△19,391	4,975
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,942
その他	—	65
特別利益合計	—	7,008
特別損失		
減損損失	922	—
投資有価証券評価損	204	109
特別損失合計	1,127	109
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△20,519	11,874
法人税、住民税及び事業税	2,317	6,981
法人税等調整額	123	△631
法人税等合計	2,440	6,349
当期純利益又は当期純損失(△)	△22,959	5,524
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△186	△195
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△22,772	5,720

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△22,959	5,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,995	△3,995
為替換算調整勘定	△17	170
その他の包括利益合計	3,978	△3,825
包括利益	△18,981	1,699
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△18,794	1,895
非支配株主に係る包括利益	△186	△195

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	40,110	40,089	△29,097	△0	51,102
当期変動額					
新株の発行	1,330	1,330			2,661
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△22,772		△22,772
連結子会社株式の取得による持分の増減		△23			△23
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,330	1,306	△22,772	—	△20,135
当期末残高	41,440	41,396	△51,870	△0	30,966

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	△165	△165	—	50,936
当期変動額					
新株の発行					2,661
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					△22,772
連結子会社株式の取得による持分の増減					△23
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,995	△10	3,985	582	4,567
当期変動額合計	3,995	△10	3,985	582	△15,567
当期末残高	3,995	△175	3,819	582	35,368

当連結会計年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	41,440	41,396	△51,870	△0	30,966
当期変動額					
新株の発行	1,189	1,189			2,378
親会社株主に帰属する当期純利益			5,720		5,720
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,189	1,189	5,720	—	8,098
当期末残高	42,630	42,585	△46,149	△0	39,065

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,995	△175	3,819	—	582	35,368
当期変動額						
新株の発行						2,378
親会社株主に帰属する当期純利益						5,720
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,995	170	△3,825	566	△195	△3,454
当期変動額合計	△3,995	170	△3,825	566	△195	4,644
当期末残高	—	△5	△5	566	386	40,013

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△20,519	11,874
減価償却費及びその他の償却費	1,463	845
のれん償却額	176	—
減損損失	922	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6,942
投資有価証券評価損益(△は益)	204	109
社債発行費	—	111
貸倒引当金の増減額(△は減少)	309	1,011
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△346	279
賞与引当金の増減額(△は減少)	641	368
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	△727	△24
受取利息	△116	△30
支払利息	248	232
売上債権の増減額(△は増加)	577	△1,294
未収入金の増減額(△は増加)	137	△31,388
未払金の増減額(△は減少)	8,638	1,531
預け金の増減額(△は増加)	△4,334	3,466
預り金の増減額(△は減少)	37,695	32,908
その他	2,413	3,006
小計	27,384	16,065
利息の受取額	116	30
利息の支払額	△248	△232
差入保証金の増減額(△は増加)	△11,983	△10,168
法人税等の支払額	△2,735	△2,429
その他	—	102
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,533	3,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△109	—
投資有価証券の売却による収入	—	6,942
有形固定資産の取得による支出	△773	△420
敷金の差入による支出	△331	—
敷金の回収による収入	—	370
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,534	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	18	—
その他	75	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,653	6,907
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	19,602
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,261	△900
株式の発行による収入	973	835
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△246	—
その他	—	236
財務活動によるキャッシュ・フロー	465	19,773
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	406
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,358	30,454
現金及び現金同等物の期首残高	130,774	141,008
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△124	—
現金及び現金同等物の期末残高	141,008	171,463

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（連結損益計算書）

前連結会計年度において「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「還付消費税等」は、金額の重要性が増したため、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました7百万円は、「営業外収益」の「還付消費税等」として表示しております。

前連結会計年度において「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「助成金収入」は、金額の重要性が増したため、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました19百万円は、「営業外収益」の「助成金収入」として表示しております。

（セグメント情報等）

当社グループは、マーケットプレイス関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	222.78円	247.52円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△147.86円	36.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	35.15円

(注) 1. 2020年6月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△22,772	5,720
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△22,772	5,720
普通株式の期中平均株式数(株)	154,017,730	157,042,604
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	—	5,691,838
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権の数 個数 1,798,300個 普通株式 6,952,150株 譲渡制限株式ユニットの数 ユニット数 524,223ユニット 普通株式 524,223株	—

（重要な後発事象）

（ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債の発行）

当社は、2021年6月28日開催の取締役会において、2026年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債（以下Ⅰ.において「本新株予約権付社債」といい、そのうち社債のみを「本社債」、新株予約権のみを「本新株予約権」という。）及び2028年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債（以下Ⅱ.において「本新株予約権付社債」といい、そのうち社債のみを「本社債」、新株予約権のみを「本新株予約権」という。）の発行を決議し、2021年7月14日に払込が完了しております。その概要は次の通りであります。

Ⅰ. 2026年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債に関する事項

- 1 発行総額：250億円
- 2 発行価額（払込金額）：本社債の額面金額の100.0%（各本社債の額面金額1,000万円）
- 3 発行価格（募集価格）：本社債の額面金額の102.5%
- 4 利率：本社債には利息は付さない。
- 5 償還金額：本社債の額面金額の100.0%
- 6 償還期限：2026年7月14日（ロンドン時間、以下別段の表示のない限り同じ。）
- 7 本新株予約権に関する事項
 - (1) 本新株予約権の目的となる株式の種類
当社普通株式（単元株式数100株）
 - (2) 発行する本新株予約権の総数
2,500個
 - (3) 本新株予約権の目的となる株式の内容及び数
本新株予約権の行使により当社が当社普通株式を交付する数は、行使請求に係る本社債の額面金額の総額を下記（4）記載の転換価額で除した数とする。但し、行使により生じる1株未満の端数は切り捨て、現金による調整は行わない。
 - (4) 行使に際して払い込むべき金額
 - ①各本新株予約権の行使に際しては、当該本新株予約権に係る本社債を出資するものとし、当該本社債の価額は、その額面金額と同額とする。
 - ②転換価額は、9,346円とする。
 - ③転換価額は、本新株予約権付社債の発行後、当社が当社普通株式の時価を下回る払込金額で当社普通株式を発行し又は当社の保有する当社普通株式を処分する場合には、下記の算式により調整される。なお、下記の算式において、「既発行株式数」は当社の発行済普通株式（当社が保有するものを除く。）の総数をいう。

$$\text{調整後転換価額} = \text{調整前転換価額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{発行又は処分株式数}}{\text{時価}} \times 1\text{株当たりの払込金額}}{\text{既発行株式数} + \text{発行又は処分株式数}}$$

(5) 行使期間

2021年7月28日から2026年6月30日まで（行使請求受付場所現地時間）とする。但し、発行要項に一定の定めがある。

(6) 当社による本新株予約権付社債の取得

当社は、2026年2月14日から2026年3月14日までの期間中はいつでも、本新株予約権付社債権者に対して本新株予約権付社債の取得に係る通知（以下「取得選択通知」という。）をすることができる。当該取得選択通知が行われた場合において、当社は、本新株予約権付社債権者による本新株予約権の行使に係る預託がなされ、かかる預託日が、当該取得選択通知の行われた日の翌日から2026年5月19日（同日を含む。）までの間となる場合には、当該預託日から35日後の日に当該預託日において行使請求に必要な条件が満足された本新株予約権付社債の全部を取得し、これと引換えに本新株予約権付社債権者に対して金銭及び当社普通株式を交付する。

8 払込期日（発行日）：2021年7月14日

9 本社債の担保又は保証：本社債は、担保又は保証を付さないで発行される。

II. 2028年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債に関する事項

- 1 発行総額：250億円
- 2 発行価額（払込金額）：本社債の額面金額の100.0%（各本社債の額面金額1,000万円）
- 3 発行価格（募集価格）：本社債の額面金額の102.5%
- 4 利率：本社債には利息は付さない。
- 5 償還金額：本社債の額面金額の100.0%
- 6 償還期限：2028年7月14日
- 7 本新株予約権に関する事項
 - (1) 本新株予約権の目的となる株式の種類
当社普通株式（単元株式数100株）
 - (2) 発行する本新株予約権の総数
2,500個
 - (3) 本新株予約権の目的となる株式の内容及び数
本新株予約権の行使により当社が当社普通株式を交付する数は、行使請求に係る本社債の額面金額の総額を下記（4）記載の転換価額で除した数とする。但し、行使により生じる1株未満の端数は切り捨て、現金による調整は行わない。
 - (4) 行使に際して払い込むべき金額
 - ①各本新株予約権の行使に際しては、当該本新株予約権に係る本社債を出資するものとし、当該本社債の価額は、その額面金額と同額とする。
 - ②転換価額は、9,346円とする。
 - ③転換価額は、本新株予約権付社債の発行後、当社が当社普通株式の時価を下回る払込金額で当社普通株式を発行し又は当社の保有する当社普通株式を処分する場合には、下記の算式により調整される。なお、下記の算式において、「既発行株式数」は当社の発行済普通株式（当社が保有するものを除く。）の総数をいう。

$$\text{調整後転換価額} = \text{調整前転換価額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{発行又は処分株式数}}{\text{時 価}} \times \text{1株当たりの払込金額}}{\text{既発行株式数} + \text{発行又は処分株式数}}$$

- (5) 行使期間
2021年7月28日から2028年6月30日まで（行使請求受付場所現地時間）とする。但し、発行要項に一定の定めがある。
- (6) 当社による本新株予約権付社債の取得
当社は、2028年2月14日から2028年3月14日までの期間中はいつでも、本新株予約権付社債権者に対して本新株予約権付社債の取得に係る通知（以下「取得選択通知」という。）をすることができる。当該取得選択通知が行われた場合において、当社は、本新株予約権付社債権者による本新株予約権の行使に係る預託がなされ、かかる預託日が、当該取得選択通知の行われた日の翌日から2028年5月19日（同日を含む。）までの間となる場合には、当該預託日から35日後の日に当該預託日において行使請求に必要な条件が満足された本新株予約権付社債の全部を取得し、これと引換えに本新株予約権付社債権者に対して金銭及び当社普通株式を交付する。
- 8 払込期日（発行日）：2021年7月14日
- 9 本社債の担保又は保証：本社債は、担保又は保証を付さないで発行される。

III. 資金の使途

本新株予約権付社債の発行による手取金約500億円については、2024年6月までに既存事業の成長加速及び新たな事業機会創出に向けた投資資金並びに財務基盤の強化に充当する予定であります。具体的には、2022年6月までに返済期日が到来する借入金の返済を一部繰り上げ、2021年7月20日に250億円を返済しております。残額については投資効果を検証した上で、市場環境、競争環境等に鑑みた最適な投資配分により以下を予定しております。

- ・メルカリUSにおけるプロダクト開発のための人材採用及び今後の事業拡大に向けたマーケティング費用等に約100億円
- ・メルペイにおけるサービス拡大に伴う主として与信事業における運転資金等に約100億円
- ・新たな事業機会創出に向けた投資資金として約50億円